

絵画専攻 入試問題資料 2016年度 前期・後期（平成28年度 前期・後期）

年度 (前・後期)	油画 問題資料		日本画 問題資料	
	素 描 6時間 木炭紙又は画用紙	着 彩 9時間 F15号キャンバス または、F15号水張り用紙	素 描 6時間 木炭紙サイズ水張り用紙	着 彩 9時間 F15号水張り用紙
2016年 (平成28年) 前期入試	「テーブル上にモチーフを自由に組み合わせてセットし、素描しなさい。」 【留意点】 ・テーブルは仕切り線を境に2名の割り当てとなっている。モチーフをセットする際は仕切り線を越えないようにし、モチーフ以外のものは載せない。セットする際は、他の受験生に迷惑がからないようにする。 ・モチーフの取り扱いには自由。ただし、皿を割ってはいけません。 ・出題に関する質問は受け付けません。 モチーフ:A4用紙(1)、陶器皿(1)、陶器小鉢(1)、白布(1)、パブリカ(1)、光沢フィルム	「あなたの自画像を着彩しなさい。」 【留意点】 ・鏡を載せたイーゼルの脚は床に固定され、留め金がかかった状態。転倒防止のため、動かしてはいけません。 ・着採用のイーゼルは多少動かして調整することは可能(位置、高さ、向き)。その際、他の受験者に迷惑がからないようにする。 ・出題に関する質問は受け付けません。	「人物(男性モデル)を、デッサンしなさい。」 ※注意 ・パネルをモチーフ台に置いたり、立て掛けてはいけません。 ・水張り用紙は縦と横、自由に選択できます。 ・イーゼルの位置は多少、動かしても結構です。 ・なお、出題に関する質問は、受け付けません。 モチーフ:モデル	「モチーフ台にセットされたモチーフを、自由に描写し着彩しなさい。」 ※注意 ・モチーフに触れないよう注意して下さい。 ・パネルをモチーフ台に置いたり、立て掛けたりしてはいけません。 ・イーゼルの位置は多少、動かしても結構です。 ・他の受験生に、迷惑がからないようにして下さい。 ・水張り用紙は縦と横、自由に選択できます。 ・なお、出題に関する質問は受け付けません。 モチーフ:丸花瓶(2)、消臭ビーズ、マグロ石膏(3)、木製丸棒(3)、観葉植物(3種8鉢)、透明チューブ(2)、布(2)、木箱(2)
				
	小論文(油画・日本画) 1時間			
	「美術における表現の自由」について、あなたの考えを論じなさい。 ・文字数は、400字以上、800字以内とする。 ・出題に関する質問は受け付けません。			
2015年 (平成27年) 後期入試	油画 問題資料 着 彩 10.5時間 F15号キャンバス または F15号水張り用紙		日本画 問題資料 着 彩 10.5時間 F15号水張り用紙	
	「前に置かれたモチーフを必ず作画に取り入れて、あなたの好きな場所、空間、世界を画面に想定して自由に絵を描きなさい。」 【注意事項】 1 画面の縦・横の選択は自由。 2 座椅子とビニールに関しては全部入れても一部でもどちらでもよい。 3 写真を含む資料、配布された紙以外のエスキースの試験場への持ち込み、使用は試験期間中、両日ともできません。 4 出題に関する質問は受け付けません。 モチーフ:椅子(1)、透明ビニール(1)、青りんご(1)、りんご(1)		「モチーフ台にセットされたモチーフを、着色写生しなさい。」 注意 ・モチーフに触れてはいけません。 ・水張り用紙をモチーフ台に置いたり、立てかけたりしてはいけません。 ・イーゼルの位置は、多少移動しても構いません。 ・水張り用紙は縦と横、自由に選択できます。 ・なお、出題に関する質問は受け付けません。 モチーフ:観葉植物(2種・5鉢)、金属製傘立て(3)、石膏像(2)、木材(4)、木製台(3)、線入り透明ビニール	
				
	小論文(油画・日本画) 1時間			
出題:次の設問のどちらかを論じなさい。 ①私にとって「風景画」とは ②私にとって風景画を描くこと ・出題に関する質問は一切、受け付けません。				
面接(油画・日本画)				
受験番号順に、一人10分程度の面接。				

平成28年度 彫刻専攻 入試問題資料

年度 (前・後期)		彫刻専攻 入試問題資料			
		素 描 (石膏像) 7時間	素 描 3時間	塑 造 6時間	面 接
平成28年度前 期入試	試験内容	石膏像の素描(木炭デッサン)	人体素描 デルの腰から上を描いて下さい	モ 与えられたモチーフ:タオル(1枚) と手の構成	
	持参する用具等	木炭、消具(パンや練りゴム)、下 敷用紙(未使用木炭紙)	鉛筆、消具	塑造用具は本学で用意する	1年以内に描いた素描5枚(紙の 種類、大小を問わない) その他作品資料があれば持参
		 マルス		 タオル・手	
平成28年度後 期入試	試験内容	石膏像の素描(木炭デッサン)	人体素描 デルの腰から上を描いて下さい	モ 石膏像の模刻	
	持参する用具等	木炭、消具(パンや練りゴム)、下 敷用紙(未使用木炭紙)	鉛筆、消具	塑造用具は本学で用意する	1年以内に描いた素描5枚(紙の 種類、大小を問わない) その他作品資料があれば持参
		 ジョルジョ		 グデア	

芸術学専攻 入試問題資料 2016年度前期(平成28年度 前期)

年度 (前期)	芸術学専攻 問題資料 ※素描、小論文から選択	
	小論文 2時間	素描 3時間
2015年 (平成27年) 前期入試	問1 芸術は平和に寄与することができると思うか、あるいはそうあるべきだと思うか、自由に論じなさい。 問2 別紙の文を読んで評論しなさい。 ※出典 レスリー・キー『SUPERな写真家』朝日出版社、2013年、28-29頁。 受験生が用意すべきもの: 筆記用具 問題用紙: A4サイズ一枚に問1と2を記載。 解答用紙: 問1、問2用にそれぞれ1枚(B4サイズ) 下書き用紙: B4サイズ2枚	ミロ島ヴィーナス胸像(石膏像) 鉛筆デッサン 受験生が用意すべき用具等: 鉛筆、消しゴム 注意事項 モチーフに手を触れない。 イラストボードは縦、横どちらでもかまわない。 イーゼルと椅子の高さは、多少調整しても構わない。 

	試験科目	時間	モチーフ(試験問題)	配布物	指示等
平成28年度	想定描写	2時間30分	下記の言葉をすべて使い、自分なりの物語を想像しなさい。そして、その情景を描写しなさい。 友情、公園、春	問題用紙1枚、 画用紙(B3)1枚 下書き用紙(A3)2枚	① 画中には必ず人物を複数名入れること。 ② 鉛筆で仕上げること。 ③ 作品の位置はタテ、ヨコいずれでもよい。 ④ 作品の天地方向を受験番号の左に、 <u>↑</u> 印(天)で明記すること。 ⑤ 受験番号記入欄のある面を裏とする。
	素描	3時間30分	モチーフを見たとおり、正確に鉛筆で描写しなさい。モチーフは以下のとおりです。 石こう像、金属パイプ2本、木板 	問題用紙1枚、 画用紙(B2)1枚、 下書き用紙(A3)2枚	① 鉛筆で仕上げること。 ② 作品の位置はタテ、ヨコいずれでもよい。 ③ 受験番号記入欄のある面を裏とする。
	平面表現	2時間30分	第1問 与えられた素材をもとに色彩構成しなさい。(配点:70点)  第2問 上記の制作について100字以内で説明しなさい。(配点:30点)	問題用紙、 問題2 解答用紙、 イラストボード(A4)1枚、 下書き用紙(A4)2枚	① 与えられた4色絵の具*で着彩すること。 ※マゼンダ(赤紫)、イエロー(黄)、シアン(青)、ホワイト(白) ② アイディアは準備されたA4の下書き用紙を使用すること。 ③ 作品の位置はタテ、ヨコいずれでもよい。 ④ 作品の天地方向を受験番号の左横に、 <u>↑</u> (天)で明記すること。 ⑤ 受験番号記入欄のある面を裏とする。 ① 「問題2解答用紙」に記入すること。

	立体 表現	3 時間 30 分	問題1: 「重なり」と「安定」をテーマに美しい立体物を想定し、描写しなさい。(配点: 20 点) 問題2: 1で描写した立体物を粘土で忠実に作りなさい。(配点: 80 点)	問題用紙1枚、画用紙 (A3) 1枚、粘土作品 (ベニヤ板含む)、下書き用紙(A3) 2枚、へら	① 与えられた画用紙(A3)を使用すること。 注 1) 受験番号記入枠の面を「裏」とする。 注 2) 画面はタテ位置でもヨコ位置でも構わない。 ② 立体物は<u>一つの塊</u>とし、物理的にも<u>安定</u>した造形表現にすること。 ③ 想定する立体物の素材は粘土であること。 ① 与えられた粘土(1kg)を全て使用し、与えられた板(45cm×45cm)の上に制作すること。 注 1) 受験番号記入枠の面を「表」とする。 ② 立体物は<u>一つの塊</u>とし、物理的にも<u>安定</u>した造形表現にすること。
	面接	—	—	—	—

過去入試問題 美術工芸学部 工芸専攻

	試験科目	時間	モチーフ(配布)	その他配布物	指示等
平成 28 年度	素描	6 時間	有機にんじんジュース 1 ターンバックル 1 フェイスタオル 1 リンゴ 1 オレンジ 1 	イラストボード 1 枚 下書き用紙 1 枚	【問題】 配布されたモチーフを机の上に自由に 配置して、イラストボードに鉛筆デッサンしなさい。 注意事項(厳守) 1 配付されたモチーフは、すべて描くこと。 2 ターンバックルは、ネジを回して長さをかえたり、取り外したりなど、扱いは自由。 3 タオルは、広げたり、たたんだり、扱いは自由とする。その他のモチーフは、手を加えずに描くこと。 4 イラストボードは、ヨコ位置とする。 5 裏面に記載されている受験番号が、正しいか確認すること。また、裏面に 鉛筆デッサンしないこと。 ※ 問題に関する質問にはお答えできません。
	色彩構成	6 時間	ビーカー 500ml 1 キーウィー 1 南京錠 1 	イラストボード 1 枚 下書き用紙 2 枚 絵具(アクリル・ガッシュ)	【問題】 配布されたモチーフを使い、イラストボードに自由に色彩構成しなさい。 注意事項 1 配付されたモチーフは、すべて使うこと。 2 南京錠は、取り扱いを自由とする。キーウィーは、カットする等、手を加えてもよい。ただし、追加の配布はしない。 3 ビーカーは、割らずに使用すること。 4 イラストボードは、ヨコ位置とする。 5 裏面に記載されている受験番号が、正しいか確認すること。また、裏面に色彩構成をしないこと。 6 裏面に色彩構成の上下がわかるように矢印(↑)で構成の上を明記すること。 7 配付された絵具を使うこと。それ以外の絵具の使用は禁止とする。 ※ 問題に関する質問にはお答えできません。